

国際母子ケア協会認定 アロマケアスペシャリスト コースセミナー

日程：

- 通常コース：1月8日(火)より
毎週1回、3月5日(火)修了
- 集中コース：1月8日(火)、9日
(水)、2月12日(火)、13日(水)

会場：アクエリエル京都(京都府京都市北区)

対象：助産師、看護師

内容：実証に支えられたケモタイプ精油を使用し、代表的な48種類を含む60種類の精油について学習します。これらの精油を正しく理解し臨床ケアに代替療法の一環としてアロマセラピーを取り入れられるよう、また日常生活に適切に使用できるよう指導します。

定員：6名

参加費：9万円

申込方法：メールにて件名を「アロマケアスペシャリスト受講希望」とし、本文に①氏名、②住所、③電話番号をご記入の上、下記アドレスに送信。

✉ info@iamb.jp

問い合わせ先：国際母子ケア協会

☎ 075-468-7082

HP www.iamb.jp

ワークショップ 「birthmotherの支援： 妊娠相談からREUNION まで」

日時：1月11日(金)

13:00~16:00(終了後に懇親会)
1月12日(土)9:30~16:00

会場：【1月11日】JR浜松町周辺を予定、【1月12日】大阪経済法科大学アジア太平洋研究センター(東京都港区)

対象：妊娠相談、養子縁組支援、母子支援の実務者

プログラム

【1月11日(金)】私のライフストーリー(クローズド・アドプションとオープン・アドプション)／懇親会(希望者、実費)

【1月12日(土)】危機的妊娠の相談支援／養子縁組み後の生母、養親、養子の支援／リユニオン(生みの親と子どもの再会や交流)の支援

定員：30名(先着順)

参加費：無料

申込方法：下記ホームページにアクセスし、申し込み。

HP <https://kokucheese.com/event/index/542832/>

問い合わせ先：白井千晶(全国養子縁組団体協議会、静岡大学)

✉ shirai.chiaki@shizuoka.ac.jp

その他：要申込(全国養子縁組団体協議会会員は1団体2名まで、非会員は1名まで)。会場の都合上、締め切りより早く申し込みを終了する場合有り。

第14回「身体感覚活性化 (世にも珍しい)マザークラス」 医療者向けセミナー

日時：1月12日(土)

10:30~16:00(受付10:00)

会場：国際医療福祉大学大学院福岡キャンパス2号館(福岡県福岡市)

対象：助産師、保健師、看護師、医師、学生など。

テーマ：「身体感覚活性化マザークラス」の哲学と実践—妊婦の生み育てる力を引き出すマザークラスとは?

プログラム：特別講演「『身体感覚活性化マザークラス』とは何か?—『世にも』のマジック：参加者(妊婦・助産師・学生)全員の意識が

変わるわけ」佐藤香代(国際医療福祉大学大学院助産学分野)／食体験：木下淳子／マザークラス体験「世にも珍しいマザークラス」を体験しよう

定員：50名

参加費：一般8000円、学生4000円 ※昼食付き

申込方法：メールまたはFAXに、以下の項目を記載し送信。

記入項目：①氏名、②職種、③所属、④都道府県、⑤電話番号、⑥メールアドレス、⑦このセミナーを何でお知りになったか

✉ kumiko-f@iuhw.ac.jp (件名を「第14回医療者セミナー申し込み」とし、送信)

FAX 092-407-0474

問い合わせ先：国際医療福祉大学大学院助産学分野 藤木久美子

☎ 092-407-0434

FAX 092-407-0474

✉ kumiko-f@iuhw.ac.jp

講演「産婦人科のための 危機的妊娠の相談・支援 と養子縁組」

日時：1月13日(日)

13:00~16:00

会場：大阪経済法科大学アジア太平洋研究センター(東京都港区)

対象：産婦人科・助産、児童相談所等の妊娠相談支援に関連する医療者ないし行政職員、メディア関係者

講師：バベット・ロメロミラー(パースマザー・カウンセラー)

参加費：無料

申込方法：下記ホームページにアクセスし、申し込み。

HP <https://kokucheese.com/event/index/542834/>

問い合わせ先: 白井千晶(全国養子縁組団体協議会、静岡大学)

✉ shirai.chiaki@shizuoka.ac.jp

その他: 要申込(1機関2名まで)。メディアの方も要申込。会場の都合上、締め切りより早く申し込みを終了する場合有り。

第40回 日本エンドメトリオーシス 学会学術講演会

日程: 1月19日(土)~20日(日)

会場: 虎ノ門ヒルズフォーラム(東京都港区)

テーマ: 子宮内膜症と女性の健康—多彩な視座から探求する

プログラム: 【1月19日(土)】

ワークショップ1「若年子宮内膜症の診断と管理—閉経移行期・閉経後の子宮内膜症の取り扱い」／招請講演／日台ジョイントセッション「Japan Society of Endometriosis and Taiwan Endometriosis Society Joint Session」／イブニングセミナー「子宮内膜症治療Update 国内外の臨床経験と治療戦略」／指定発言／一般演題／ランチョンセミナー

【1月20日(日)】

シンポジウム1「月経関連連疾患の就業への影響とその対策」／パネルディスカッション「稀少部位子宮内膜症ガイドラインの解説」／シンポジウム2「子宮内膜症・子宮腺筋症と妊娠」／シンポジウム3「子宮内膜症・子宮腺筋症の病因・病態—最新知見」／ワークショップ2「子宮内膜症合併不妊管理—私はこうしている 手術とARTのコンビネーションなど」／ワークショップ3「子宮内膜症手術—困難症例への挑戦」／スポンサードセミナー「改

めて考えてみませんか〜温故知新—黄体ホルモン製剤のトレンドと治療マネージメント」／一般演題／ランチョンセミナー

参加費: 一般 1万7000円、学部学生無料(学生証を提示)

問い合わせ先: 第40回日本エンドメトリオーシス学会学術講演会事務局(MA コンベンションコンサルティング内)

☎ 03-5275-1191

FAX 03-5275-1192

✉ endo40@macc.jp

木村看護教育振興財団 平成31年度専門看護師 (CNS)奨学金助成募集要綱

申込締め切り: 1月24日(木)必着

募集分野: がん看護、精神看護、地域看護、老人看護、小児看護、母性看護、慢性疾患看護、急性・重症患者看護、感染症看護、家族支援、在宅看護、遺伝看護、災害看護

支給対象者: 看護系大学大学院修士課程専門看護師教育課程2年コースの2年次進級予定者で、次の①②を満たしている者。

①大学院は、日本看護系大学協議会により専門看護師教育課程の認定を受けた大学院の当該課程に在籍している者。

②臨床あるいは地域看護の分野で専門看護師認定を受けられる実務経験を満たせる者。

支給額: 年額60万円

支給期間: 1年間(4月から翌年3月まで)

支給条件: 看護系大学大学院専門看護師教育課程に在籍し修学中の者で、2020年3月に同課程修

了後、専門看護師として必ず資格認定を受け、認定された看護専門分野の臨床に2年以上就業することを確約できる者。ただし、支給条件に反した場合は、奨学金の返還を求めるものとする。

奨学金申請手続きに必要な書類:

- ①本人記載の申請書
- ②専門看護師としての将来展望、抱負
- ③1年次前期の成績証明書
- ④指導教員の推薦書
- ⑤3年以上の実務経験(すべてを証明する書類)
- ②の書面の様式は自由。ワープロ1200字程度を上限にA4判で記載すること。
- ③④についてはそれぞれ封印されたものを同封すること。
- ⑤については下記ホームページより必要書類をダウンロードして使用のこと。
- 詳細と申請書のダウンロードについては下記ホームページを参照ください。

問い合わせ・申込書送付先: 公益財団法人木村看護教育振興財団
〒113-0033 東京都文京区本郷5-25-14 ナガセ東大赤門前ビル8階

☎ 03-5800-2700

FAX 03-5800-0022

✉ kimura-info@nurseed.jp

HP <http://www.nurseed.jp/>

第45回「JALC 母乳育児 支援学習会 in 東京」

日時: 1月27日(日)

9:30~15:55

会場: シェーンバッハ・サボー(東京都千代田区)

対象: 母乳育児を援助する専門家

(助産師、看護師、保健師、医師、歯科医師、栄養士など)をはじめ、学生、母乳育児支援団体認定リーダーなど母乳育児支援に興味のある方。

プログラム：「母乳が出ない人はどのくらいいるの？(母乳分泌の生理)」滝島茂(小児科医, IBCLC)／「脂肪の多いものを食べると乳管がつまる？(母乳の生化学)」山本よしこ(小児科医, IBCLC)／「乳管開通や乳房マッサージは必要か？(母乳育児の解剖学)」涌谷桐子(産婦人科医, IBCLC)／「乳腺炎への対応は？(母乳と薬, ポジショニングとラッチ)」瀬尾智子(小児科医, IBCLC)

※プログラムに一部変更があることがあります。

申込方法：以下のホームページから
[HP](http://jal-net.jp) <http://jal-net.jp>

申込期間：1月7日(月)まで

その他

- JALC はお子さま連れでの学習会参加を歓迎しています。お子さまの年齢によって、メインホール会場にスペース、モニタールーム、親子室(事前申し込み要)を準備しています。お子さま連れで参加を予定されている方は必ずウェブサイトの案内をご確認ください。
- ラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会 (IBLCE) 継続教育単位申請予定
- 日本助産評価機構アドバンス助産師更新のための指定研修として単位申請可能

妊婦のくらし セミナー
「妊娠・出産をマネジメント—しょうがないであきらめない！」

日時：1月27日(日)

午前の部：10:00～12:00(受付 9:45)／午後の部：13:00～15:30(受付 12:45)

会場：芝区民協働スペース 会議室1(東京都港区)

対象：妊婦産婦ケアを行なっている、またはこれから始めたいと考えている医療従事者(看護師・助産師、保健師、理学療法士等)

プログラム：医療従事者向けに、妊娠中から産後で“しょうがない”とされる産後疲労と腰痛をテーマに講演します。

【午前の部】産後疲労マネジメント—産後うつつのポピュレーションアプローチ／今、なぜ、周産期メンタルヘルスカ／産後疲労回復に効果のあるケア／模擬レッスン／ママの体験談／お産後バースプラン™／グループワーク

【午後の部】「母性看護専門看護師×痛みの理学療法士企画」妊娠中・産後の腰痛を緩和するセルフケア：今、求められるワーク妊婦バランス／オフィスで働く妊婦等の1日／妊婦の腰痛、妊婦へのケアの配慮と安全、姿勢およびセルフケアの査定、痛み緩和セルフケア／妊婦の腰痛をマネジメント—痛みの教育と運動で意識が変わる？／ロールプレイ&グループワーク

講師：長坂桂子(NPO 法人妊婦のくらし理事長、母性看護専門看護師)、片山華絵(ママ代表、午前のみ)、江原弘之(NPO 法人ペイン・ヘルスケア・ネットワーク代表理事、理学療法士、午後のみ)

定員：午前の部、午後の部ともに50名

参加費：3000円(午前の部、午後の部、それぞれ別)

申込方法：以下のホームページに

アクセスし、お申し込みください。

【午前の部】

HP <https://peatix.com/event/443441>

【午後の部】

HP <https://peatix.com/event/443446>

問い合わせ先：NPO 法人妊婦のくらし

HP <http://ninpu.org/>

**NPO ブックスタート主催
「子ども・社会を考える」
講演会シリーズ⑥**

日時：1月27日(日)

13:30～15:20

会場：日暮里サニーホール(東京都荒川区)

対象：子育て支援にかかわっている人、関心のある人

テーマ：「共同養育」が人類のスタイル—現代のママたちがツライ科学的な理由

講師：明和政子(京都大学大学院教育学研究科教授)

定員：380名(事前申込制、先着順)

参加費：無料

申込・問い合わせ先：NPO ブックスタート

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-19 角田ビル3階

☎ 03-5228-2891

HP www.bookstart.or.jp

**日本看護協会平成30年度
インターネット配信研修
【オンデマンド】**

配信期間：1月31日(木)13:00まで

内容：【JNA ラダーレベルⅢ到達のための研修】看取りにおける尊厳

の尊重と苦痛の緩和など、JNA ラダー 4 つの力に関連した研修／「ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)」を目指して！―看護職の健康と安全に配慮した労働安全衛生ガイドラインの活用／【CLOCMiP レベルⅢ認証申請のための必須研修】医療安全と助産記録など、全 31 研修

受講料: 会員 2052 円, 非会員 3132 円(税込, 1 研修 90 分)

申込方法: 下記ホームページより申し込み。

<http://www.nurse.or.jp/nursing/education/training/web/index.html>

申込締切: 1 月 17 日(木) 13:00

問い合わせ先: 日本看護協会オンデマンド担当事務局

〒204-0024 東京都清瀬市梅園 1-2-3

☎ 042-492-7325

FAX 042-492-7451

✉ ky-od@nurse.or.jp

日本周産期・新生児医学会 第 37 回周産期学 シンポジウム

日程: 2 月 8 日(金)～9 日(土)

会場: 大阪国際会議場(大阪府大阪市)

テーマ: 胎児診断から始める治療戦略

プログラム:

【2 月 8 日(金)】プレコングレス
教育講演／委員会報告／招待講演／懇親会

【2 月 9 日(土)】周産期学シンポジウム: 胎児診断から始める治療戦略

【午前の部】「診断―予後予測からトリアージへ」①「先天性消化管閉

鎖症における出生前診断の意義の検討」田中亮(名古屋大学医学部附属病院周産母子センター新生児部門)／②「胎児超音波検査による先天性横隔膜ヘルニアの包括的リスク評価」照井慶太(千葉大学医学部附属病院小児外科)／③「胎児診断からみた嚢胞性肺疾患の治療と周産期予後」杉林里佳(国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター胎児診療科)／④「胎児診断に基づいた先天性心疾患胎児の分娩施設の選択」漢伸彦(福岡市立こども病院周産期センター新生児科)／⑤「左心低形成症候群の予後からみた胎児期からの治療戦略」北代祐三(福岡市立こども病院産科)／ディスカッション

【午後の部】「治療―難治性疾患へのアプローチ」①「ヒト羊水幹細胞を用いた周産期神経疾患の新規治療戦略／脊髄髄膜瘤モデルによる検討」落合大吾(慶應義塾大学医学部産婦人科)／②「iPS 細胞由来培養皮膚を用いた脊髄髄膜瘤の新規治療戦略」梶原一紘(東京慈恵会医科大学産婦人科)／③「症候性先天性サイトメガロウイルス感染症に対する胎児治療と新生児治療」谷村憲司(神戸大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター産科部門)／④「低ホスファターゼ症周産期型における周産期管理と治療への道筋」永岡晋一(宮城県立こども病院産科)／⑤「胎児診断に基づいて EXIT を施行した 9 例の適応と治療成績, 長期予後に関する検討」正島和典(大阪母子医療センター小児外科)／ディスカッション

参加費: 会員および医療従事者: 1 万 2000 円(ただし 2 月 9 日の

み参加の場合, 1 万円), 大学院生・看護師・保健師・助産師: 5000 円, 学生・初期研修医: 無料

※事前登録なし。当日, 会場での参加受付(現金での集金)のみ。

懇親会参加費: 無料

問い合わせ先: 運営事務局(日本旅行西日本 MICE 営業部)

☎ 06-6342-0212

FAX 06-6342-0214

✉ sympo37@nta.co.jp

国際母子ケア協会認定 ベビーマッサージ インストラクター コースセミナー

日程: 3 月 13 日(水)～14 日(木)

会場: アクエリエル京都(京都府京都市北区)

対象: 助産師, 看護師

内容: ベビーマッサージだけでなく, 生後すぐから取り入れられるベビーのハンドリングテクニックなども併せて指導します。赤ちゃんの姿勢・運動・発達を援助でき, 専門家としての知識と技術, 指導ができるよう教示します。

定員: 6 名

参加費: 9 万円

申込方法: メールにて件名を「ベビーマッサージ受講希望」とし, 本文に①氏名, ②住所, ③電話番号をご記入のうえ, 下記アドレスに送信。

✉ info@iamb.jp

問い合わせ先: 国際母子ケア協会

☎ 075-468-7082

HP www.iamb.jp